Web Images Videos Maps News Shopping Gmail more ▼

Help

Google translate

<u>Home</u>

**Text and Web** 

**Translated Search** 

Tools

### Translate text, webpage, or document

Enter text or a webpage URL, or upload a document.

(Von der Zeile 16 der Seite 4 bis zur Zeile 9 der Seite 5) Am Zylinderkarper 1 sind die umlaufenden Permanentmagneten aufgepasst, und um diesen ZylinderkOrper 1 mit Spiel in der Mitte des Gehauses 4 zu installieren, sind Statzteile 5, 5' zur Abstatzung des oberen und des unteren Offnungsrandes des ZylinderkOrpers 1 angeordnet, wodurch der ZylinderkOrper 1 mit Spiel im Gehause 4 eingefahrt ist. An den Stiatzteilen 5, 5' sind, z. B. wie in den Zeichnungen dargestellt, eine erforderliche Anzahl von Stützstegen 6, 6 ... Abstatzung des Offnungsrandes des ZylinderkOrpers 1 gegenUber dem öffnungsrand des ringartigen Stiatzteils 5, 5' derart vorgesehen, dass die Stege 6, 6 nicht die StrOmung stOren. Die Stiatzstege 6, 6' ... sind durch die Wasserstramung drehbar schaufelfOrmig ausgebildet, und im Geh&use 4 werden der ZvlinderkOrper 1

Translate

Translation: German » English

(From line 16 of page 4 to line 9 of page 5) On Zylinderkarper 1, the rotating permanent magnet 2, 2 are paying attention, and at that ZylinderkOrper 1 with Install the center of the GEHAUSE 4, are Statzteile 5, 5 'to Abstatzung of the upper and lower Offnungsrandes of ZylinderkOrpers arranged so that the ZylinderkOrper 1, with Game 4 in GEHAUSE eingefahrt is. Are at the Stiatzteilen 5, 5 ', for example, as in the drawings shown, a required number of standpipes stegen 6, 6 ... to Abstatzung of Offnungsrandes of ZylinderkOrpers 1 opposite the opening edge of the ring-like Stiatzteils 5, 5 'in such provided that the webs 6 are not, the flow Store 6. The Stiatzstege 6, 6 '... can be rotated through the Wasserstramung schaufelfOrmig trained, and go and use 4 to the ZylinderkOrper 1 together with the Stutz share 5, 5 'twisted place, causing turbulence.

① Contribute a better translation

Google Home - About Google Translate Beta
©2009 Google

#### Entgegenhaltung 5:

JP Gbm.-Offenlegungsschrift Nr. 63-086898 vom 06. Juni 1988
Anmeldung Nr. 61-183000 vom 27. November 1986
Erfinder & Anmelder: (Herr) Mamoru KASAMATSU, Kasuya-Gun, JP
Titel: Vorrichtung zur Behandlung durch Magnetismus

(Von der Zeile 16 der Seite 4 bis zur Zeile 9 der Seite 5) Am Zylinderkörper 1 sind die umlaufenden Permanentmagneten 2, 2 ... aufgepasst, und um diesen Zylinderkörper 1 mit Spiel in der Mitte des Gehäuses 4 zu installieren, sind Stützteile 5, 5' zur Abstützung des oberen und des unteren Öffnungsrandes des Zylinderkörpers 1 angeordnet, wodurch der Zylinderkörper 1 mit Spiel im Gehäuse 4 eingeführt ist. An den Stützteilen 5, 5' sind, z. B. wie in den Zeichnungen dargestellt, eine erforderliche Anzahl von Stützstegen 6, 6 ... zur Abstützung des Öffnungsrandes des Zylinderkörpers 1 gegenüber dem Öffnungsrand des ringartigen Stützteils 5, 5´ derart vorgesehen, dass die Stege 6, 6 ... nicht die Strömung stören. Die Stützstege 6, 6' ... sind durch die Wasserströmung drehbar schaufelförmig ausgebildet, und im Gehäuse 4 werden der Zylinderkörper 1 zusammen mit den Stützteilen 5, 5' gedreht, wodurch Turbulenzen auftreten.

•••••

### 四 公開実用新案公報(U)

昭63-86898

@Int\_Cl.4

識別記号

庁内整理番号

每公開 昭和63年(1988)6月6日

C 02 F 1/48

A-6816-4D

審査請求 有 (全4頁)

図考案の名称 磁化処理装置

> 迎実 顧 昭61-183000

29出 願 昭61(1986)11月27日

松 ②考 案 者 笠

守

创出 願人 笠 **#**/

福岡県粕屋郡志免町南里700-172 守 福岡県粕屋郡志免町南里700-172

個代 理 弁理士 有吉 人 教晴

#### 砂実用新案登録請求の範囲

上、下両端に液体出入用の閉口部が形成された ケーシング内に、環状永久磁石体がその外周に所 要間隔毎に外嵌積重された非磁性体より成る管状 体を遊嵌状に架設すべく、該管状体の上、下閉口 縁に支持部をそれぞれ配設せしめ、しかも該支持 部は液体の流入、流出に支障を起たすことなく、 かつ上記管状体と一体的に自在に回動する如き機

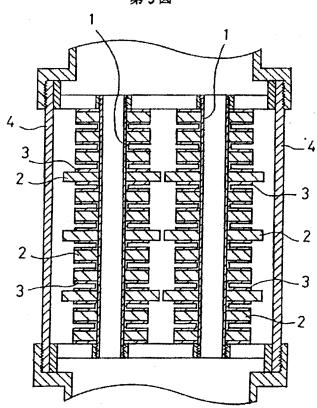
成としたことを特徴とする磁化処理装置。

#### 図面の簡単な説明

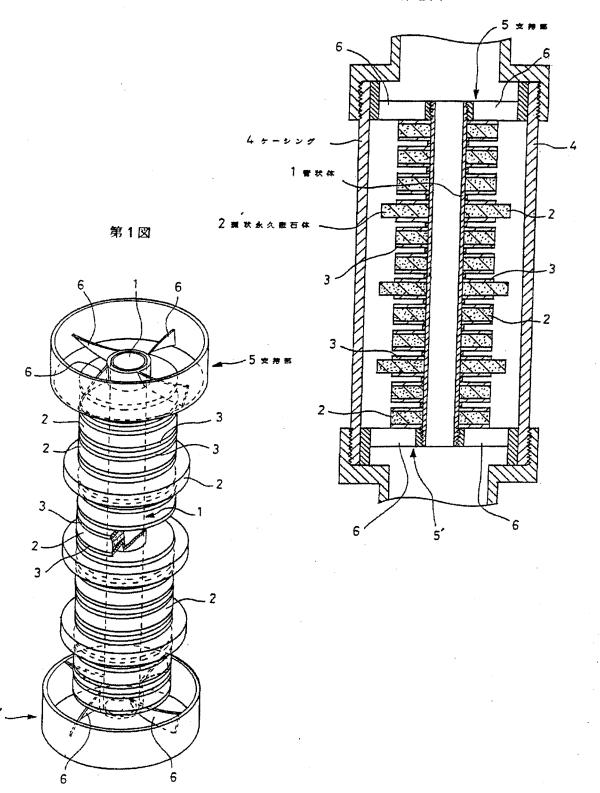
第1図は本考案の一実施例の一部切欠要部説明 図、第2図は本考案の断面説明図、第3図及び第 4図はそれぞれ本考案の磁束分布を示す説明図、 第5図は本考案の他の例を示す実施例図である。

図中、1:管状体、2,2,…:環状永久磁石 体、4:ケーシング、5,5':支持部。

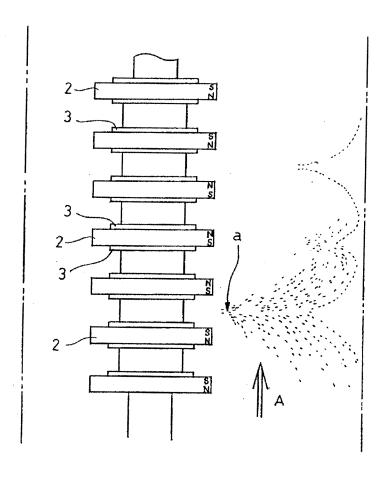
第5図



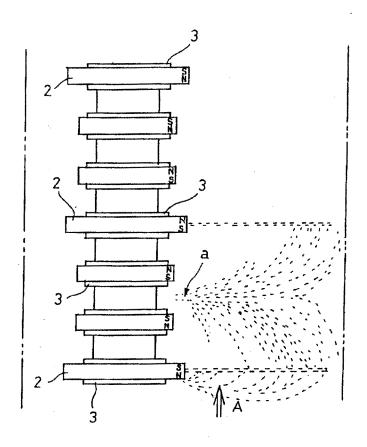
第2図



第3図



第4図



(B) 日本関特許庁(JP) (①実用新案出願公開

母 公開実用新案公報 (Ū) 昭63-86898

⑤Int Cl.¹

識別記号

庁内整理番号

❸公開 昭和63年(1988)6月6日

C 02 F 1/48

A-6816-4D

審査請求 有

(全 頁)

磁化処理装置 図考案の名称

> ②実 夏 昭61-183000

②出 顧 昭61(1986)11月27日

松 笠 ⑰考 窦 者

守 福岡県粕屋郡志免町南里700-172

笠 松 ⑪出 願 人

夺 福岡県粕屋郡志免町南里700-172

②代 理 人 弁理士 有吉 教畸 明 細 書

- 1. 考案の名称 磁化処理装置
- 2. 実用新案登録請求の範囲
- 1.上,下両端に液体出入用の開口部が形成されたケーシング内に、環状永久磁石体がその外周に所要間隔毎に外依積重された非磁性体より成る管状体を遊嵌状に架設すべく、該管状体の上,下開口縁に支持部をそれぞれ配設せしめ、しかも該支持部は液体の流入,流出に支障を起たするとなり、かつ上記管状体と一体的に自在に回動する如き構成としたことを特徴とする磁化処理装置。
- 3. 考案の詳細な説明

〈産業上の利用分野〉

本考案は、農作物への散水、添水による成長促進及び土壌の脱塩等に活用する為に、農業用水及び地下水を効率良く磁化処理する装置に関するものである。

〈従来の技術〉

近年、磁気による水処理装置の実用化が種々の目的で数多く使用されてきており、その構造は流

量に応じて、大きさや内部構造に若干の違いはあるとはいえ、一般的に共通することは、非磁性密度の内部に、数千ガウスが磁策を通りが入り、数年の磁場を開きがあるとき、磁場作用を受けるは、といるのはないであるとが実証されている。

〈碧家が解決しようとする問題点〉

しかし乍ら上述の管状体外周に環状の磁石を周



設し、管状体内に処理水を通水する場合では、流量に限界が生じ、流量を増加させるには管及び磁石を大きくしなければならない為に装置自体が大きくなる等の問題がある。

又上述の実開昭 60-67193号公報に開示される考案に於いても上記と同様に流量の限界が生じ、最近、磁化水が農作物に好影響を与えることから農作物への散水及び添水に使用する場合では、装置自体が大きくなる等の問題がある。

本考案はこれら従来技術の諸問題を解消することを目的とするものである。

〈問題点を解決する為の手段〉

本考案では上記問題点を解消する為に、ケーシング内に、架設される管状体の外間に耐食性の環状磁石を所要間隔毎に周設することによって磁化効率を高めようとするものであり、その要旨は上,下両に液体出入用の開口部が形成されたが要間隔毎に、環状永久磁石体がその外間に所要間隔毎に外嵌積重された非磁性体より成る管状体を遊嵌状に架設すべく、該管状体の上,下開口縁に支



持部をそれぞれ配設せしめ、しかも該支持部は液体の流入,流出に支障を起たすことなく、かつ上記智状体と一体的に自在に回動する如き構成としたことを特徴とする磁化処理装置である。

〈実施例及び作用〉

以下本考案に係る磁化処理装置を、その実施例 を示す図面を参酌し乍ら詳述する。

第1図は本考案の一実施例の一部切欠要部説明図、第2図は本考案の断面説明図であり、(1)はオーステナイト系ステンレス等の非磁性体から成る管状体であり、同管状体(1)外周に、上,下部相等しく、N極、S極に分極される環状永久は重り合う様に外でする為に、その各間に非磁性体或いは磁性体より成るワッシャー部材(3),(3),…を介在させり成るワッシャー部材(3),(3),…を介在させるものである。そして環状永久磁石体(2),(2),…を装置させた管状体(1)を、ケーシング(4)内中央に遊嵌状に架設する為の支持部(5),(5´)を配数し、上記ケーシング(4)内に遊嵌状に嵌入する



ものであり、同支持部(5),(5′)は流路を妨げ無い様に、例えば図中に示す如く、輪形状の支持部(5),(5′)開口縁より上記管状体(1)の開口縁を支持する為の支持杆(6),(6),一を所要数設けるものであり、上記支持杆(6),(6),一は水流に対して回動する様に羽根形状に形成し、上記ケーシング(4)内にて上記管状体(1)と上記支持部(5),(5′)とが一体的に回動する構成となし、乱流を生起せしめるようにする。

次に第3図に於いて示すのは、同径の環状永久 磁石体(2),(2), …を、或る間隔毎に同極同志向 き合う状態での磁東分布を示す説明図であり、こ の場合同極間の反発境界ゾーン a へ磁東が広範囲 に集中している事が判明し、上記環状永久磁石体 (2),(2), …と、ケーシング(4)内壁との間に A 矢印方向から流入する処理水は磁東に対して直角 に横切ることとなり、充分に磁化作用を受ける事 となる。

又第4図に於いて示すのは、上記同様に配置された同極同志に向き合う環状永久磁石体(2), (2)



の上下側に、それより大径の環状永久磁石体(2), (2)を配置したものであり、この場合の磁束分布 は、第3図に示す磁束分布よりも広範囲に集中し ている事が判明し、処理水の磁化処理能力が高め られる事が考察される。

なお管状体(1)内も磁東が分布しており、流入する処理水は充分に磁化作用を受けることとなる。 又上記管状体(1)及びワッシャー部材(3),(3), 一は、耐食性素材を用い、上記環状永久磁石体(2),(2),一は防錆性を有する例えばフェライト磁石、又は表面に防水素材を被覆した磁石を使用する。

以上の構成より成る本考案では、ケーシング (4) 内へ流入される処理水は、管状体 (1) 内と上記ケーシング (4) 内壁と環状永久磁石体 (2), (2), 一との間に分流されることとなり、更に支持部 (5), (5)に形成される羽根形状の支持杆 (6), (6), を、回動させ乍ら流入されるものである。つまり処理水は上記ケーシング (4) 内で乱流し乍ら磁化作用を受けることとなり、その事によって磁気処



理効果を一層高めることとなる。又農業用水等の 様に多量の水を必要とする場合には、磁気処理能 力が高い為に小型のケーシング(4)でも充分に磁 気処理をすることが可能となり、磁気による水処 理の効果としてのスケールの生成防止と除去及び 水中微生物の抑制並びに腐食防止の他に、土壌に 含まれる塩分の脱塩効果がエム・ア・アサトリヤ ンとヴェ・エ・スタタニヤン (《アルメニヤギブ ロウォドホーズ》)の試験結果により判明されて おり、又予備磁気処理後の水を灌水する際植物の 成長が改善されるということは、イ・ヴェ・ダル ドィモフ・ィ・ィ・ブレフマン及びア・ヴェ・ク ルィロフが1965年に発表した(ソ連科学アカデミー シベリア支部極東支局生物活性物質研究所)によっ て実証されており、農作物への品質改善及び成長 促進と同時に土壌の脱塩効果により農作耕地の再 生を期すものである。

なお第 5 図は本考案の他の例を示す実施例図であり、容積の大きいケーシング (4)を使用し、多量の処理水を扱う場合には、上記ケーシング (4)



内に複数本の管状体(1),(1), 一を架設し、その外周に環状永久磁石体(2),(2), 一を装着し、処理水を効率良く磁気処理を行なうものである。 〈考案の効果〉

以上述べて来た如く本考案によれば、農作物への散水及び添水の様に、多量の水の磁気処理事類にまる場合に、水の流量に悪影響を及ぼす事類となる場合に、水の流量に悪影響を改進す事が可能であるという。 とする場合に、水の流量に悪影響を及びまり、であり、であり、であり、であり、である。 とからの破気処理効果を向上せしめるものである。 となきの他に、スケールの生成防止を除きる。 及び水中微生物の抑制並びに腐食防止等のの応去し、様々な分野での応用が可能となるものである。

### 4. 図面の簡単な説明

第1図は本考案の一実施例の一部切欠要部説明図、第2図は本考案の断面説明図、第3図及び第4図はそれぞれ本考案の磁東分布を示す説明図、第5図は本考案の他の例を示す実施例図である。



図中、

(1):管状体

(2), (2), …:環状永久磁石体

(4):ケーシング

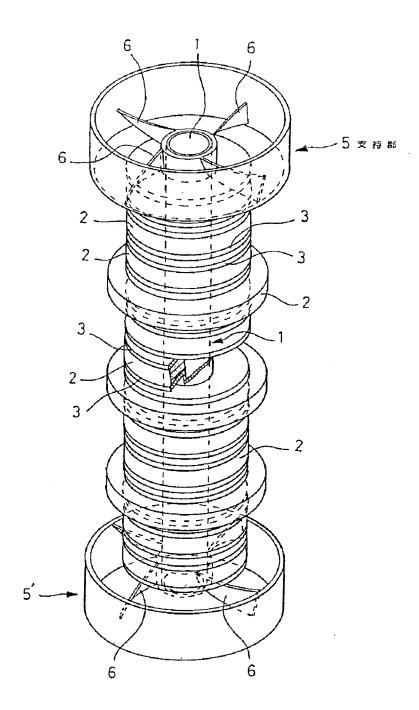
(5), (5′):支持部

 実用新案登録出願人
 笠松
 守

 代
 理
 人
 有吉
 教晴

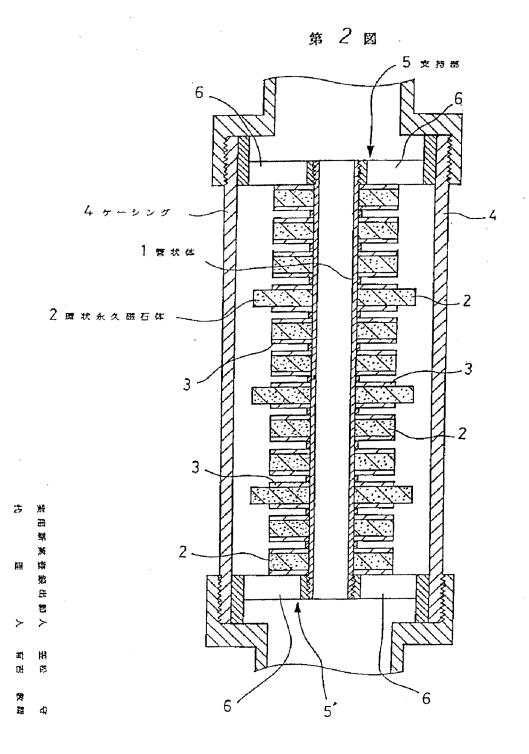


/ 図 第

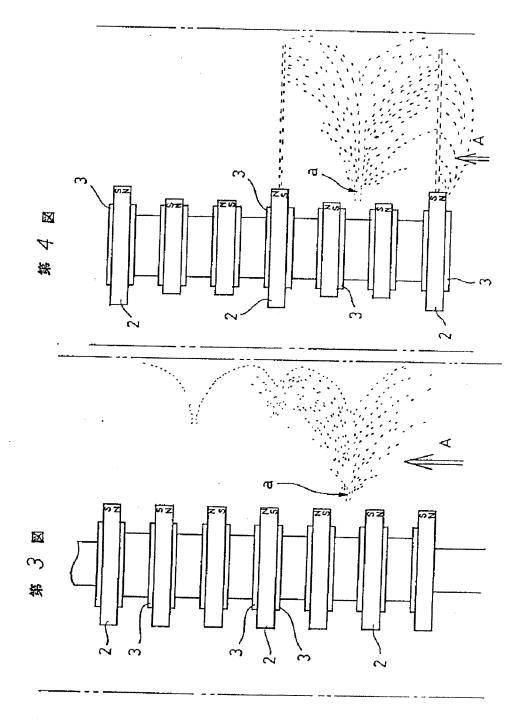


1199 (3863 - 38498 )





1200 286898



集用野类穿戴田野人 组检 电电代 围 人 有曹 教局

المذالة

